

ANGEL COMICS

成年
コミック

さいだ一明
KAZUAKI SAIDA





C O N T E N T S

わからせQueen Bee 005

ぼくらのいえ 027

波打際のMake Love 049

肉欲の血族 第1話 069

肉欲の血族 第2話 095

肉欲の血族 第3話 117

みずでっぱでピュッ♥ 139

墓前姦 161



今年のミス祥蘭はあ…
国際学部2年の
美^み寄^よ怜^{れい}那^なさんです！



ありがとうございます！

信じられません
夢みたいです♡



…ミスコンねえ

このご時世に
遅いな…



前任教諭が生徒に対して
ワイセツ行為を働いたため
懲戒処分となり



その補填のためとはいえ
俺がこんなエリート校へ
赴任出来たのは幸運だった





ホラ…もう
こんなに…♡

見て…

こんな気分のまま
帰れないの…

せんせえの手で
鎮めてくれませんか？

たぷ、











防音扉
soundproof door

このドアは特殊な防音材で、音が漏れている時は
ドアの両側に設置されているセンサーが音を感知し
自動的にドアを閉鎖します。
ドアの両側に設置されているセンサーが音を感知し
自動的にドアを閉鎖します。

あの二人はもう
俺に逆らえやしない
誰も近づかないよう
見張りを命じるといよ

ムダだ

タ...タカシ!

ユタカ!
助け呼んで来てよッ!



あいつ等から取り上げた
スマホの中にヤバいネタが
沢山入ってたぜ

女王サマの甘い蜜を
舐めさせて働き蜂に
仕立てるとはねえ



め...
だったら

キミがやる事
分かってるよね?

ま...待って!

お願い!
誰にも言わないで...

こんな事が公に
なったら...

!!



今まで何人のチ○ホを
咥えてきたんだ？

さすがに巧いな

うふふんぐっ
おふふ…



れろっ！



パイフェラ
してみろ

出来るよなあ？



くくっ

誰にこんな技を
教わったのやら

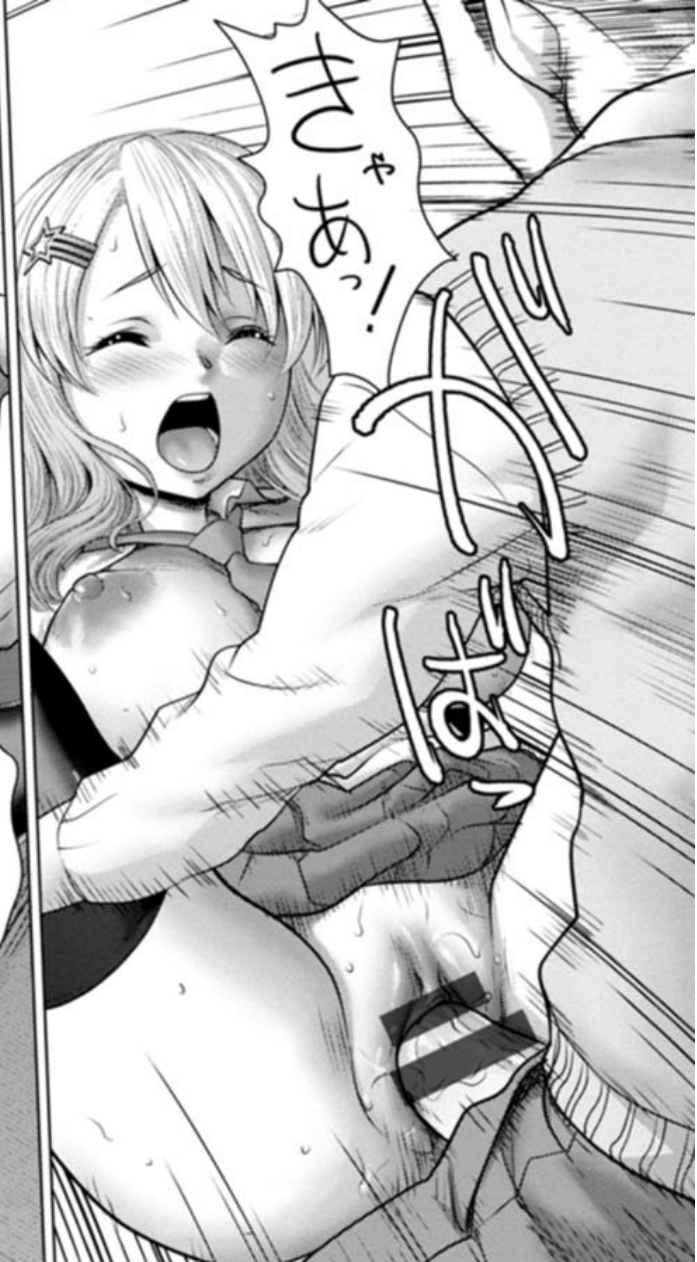
んっ…
ちゅ…

れろっ…

これがミス祥蘭の
裏の顔ってわけだ







前任がクビになった経緯が
怪しいと思って調べては
いたが…こんなチョロい
手に掛かったとはな

俺をハメようとしたのが
運の尽き…いやラッキー
だったなア

こんな幼稚なやり方じゃ
いずれハメ返されて
痛い目見るのがオチだぜ



世間のキビシさを
分からせてやるッ!!



子宮が...

捲れちゃっぴいっ♡



そうなる前に!

俺が!



くま...あ♡

あーっ♡

俺は元々
裏の界限
出身でな...

足洗って教職に就いて
オマエらみたいな
道を踏み外そうと
してる奴を躰けて
やろうと決めたんだよ

こうやってなあ!

あーはあっ

はん♡

はん♡

はん♡

はん♡

はん♡

はん♡

くっく...
どうなってんだよ?

叩けば叩くほど締めまりが
良くなるじゃねえか!

あ♡

はん♡

はん♡

はん♡

はん♡

あ♡

はん♡

はん♡

はん♡

はん♡

はん♡

はん♡



オマエ本性は
ドMなんだろ？
ええっ？

アタシわあつ…

いちめられるの
大好きなっ…

ドMれじゅんっ♡



俺に感謝しろよ

おらっ！

返事はっ？

これからは俺の
飼いメスとして！

たっぷり可愛がって
やるからなあ！

ありがとうっ…

ございまひゅっ！



数週間後――

凄いな刹那

芸能界から
声が掛かるなんて

ゆくゆくは
アイドルか？

国際学部のレナさんに突レポ



えつち
びつち
あつち

えつち
びつち
あつち

秋に再婚する兄が
親族に婚約者を
会わせたいというので

田舎の本家に
帰郷することになった

郡上八幡駅
GUJO-HACHIMAN STATION

おおい敦也く
あつや

ああ久しぶり…

あの娘は…

ん？











見てなさいよ…
アタシの
テクで…



即イキ…させて
やるんだからっ！



わあ…スゴ…

なによ…しつかり
ギンギンになつて
じやないの！



…経験ねえ
無理しなくても
いいんだよ？



こうなったら…
とっておきのワザ
見せてあげるッ！

バカにしないでよっ！



さあ…次は
おしりから
してあげるよ

も…もう
いいってばあつ!

あゝ

んっ

あ♡

ぬりゅ…

俺も…キモチ
イイよっ!

これ以上…コカン
コスられたら…

あ♡

たっ

お…おかしく…

なっちや…

日葵ちゃんのおママ
キツキツで…

ヌルヌルでっ…

んっ

あゝ

はっ

ヌチ
ヌチ

ヌチ

んっ
ヌチ
ヌチ

あゝ



よく見ててね



今から俺の太いのを
君の体内に挿入するから



ああ...た...
立ったままで...?

さあ...
イクよ...

にちっ...



ああ...ごめんね
コスリ過ぎてパンツが
ボロボロに...

はぁ
んっ...

きゃー!

でも...こうすれば...

きゃん...



リリリリリリ...



はっ…

入ってきたあああ~~~~ッ

ああ

ズチカッ♡



どうだい？

初めてのおち○ぽは

すっ…

はっ

スゴお……



ちっ…

ちがうもんっ！

アタシ…

バージンなんかじゃ…

ひゃんっ

ち○ポの先で
処女膜を破る
カンシヨクを
感じたよ？

強がらないで
いいんだよ

あゝ

やあゝ！

あゝ

スッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ





日葵ちゃん

だから…

アタ…シ…



俺達の居場所

作ろうじゃないか

叔父…さん…



俺も同じさ

本家じゃ爪弾きの
独りモンでね

居場所なんて
ないんだよ



はっ♡

ほっ…

本当!!

ああう。

あーっ♡

一緒にっ…

居てくれるのッ?

あ。

ああっ!

ずっとだ!



はあ
はっ

うれ…

しいッ!

んくう…?

じゃ…結婚っ

してくれる?

んっ

ああしよう!

誰にも文句
言わせないよッ!

あはあ♡



アタシを…
妊娠させてっ！

おじさんの
せえしっ…

んひん

ひんっ

アタシの膣内に…

射精^だしてえッ！

んふっ

こう…なったら…
今こいでっ…

あ♡
あ♡
あ♡
んふっ



ああっ…

俺達の子…
産んでくれッ！

あはっ

はんっ

あ♡

はあ…

家族を…
作るんだッ！！

イイよおっ♡

んは♡

グッ

ズッ

はん

おん



あ

お

あ

〜♡♡

♡♡



あはよ...あはよ

いっ...

いっばい...
入ってくるう...

これで...俺達は
家族だよ...

赤ちゃんの素...
届いてるよお♡

ん...んふふ♡

居られる場所を
作ろうな...

く...びく...

END

えつち
びつち
あつち

えつち
びつち
あつち







水泳部も引退
したからヒマでさあ

ライフガードの
バイトよ

な…
なんでここに？



キミも水泳部なら
気を付けなきや♡



早矢女先輩は
水泳部の先輩

実業団のクラブに
スカウトされた才媛だ



彼女に憧れて俺も
入部したが

二年間告る事は
出来なかった



傷心でこんなトコ
来ても更に傷つく
だけでしょ

落ち込んでたら
慰めてあげ

ん？



大丈夫かな竹脇くん
フラれたって聞いたけど



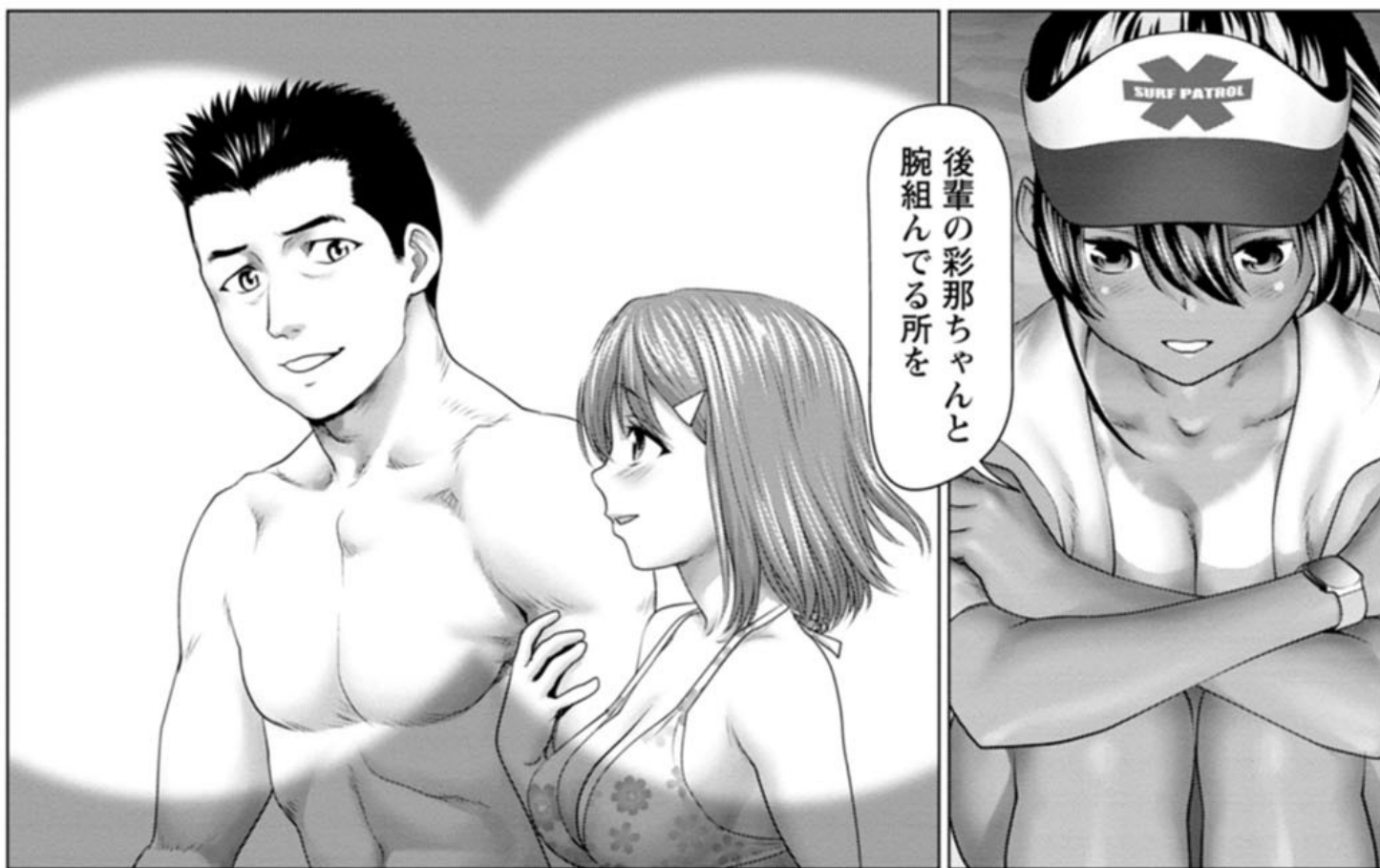
え？



…海なんか
来るんじゃないか

良かった事といえば
早矢女先輩に
逢った事くらいか













さてはキミ
アタシの水着姿で
欲情してたクチでしょ？

えっ!!

きゅん

うっ...!



男の子のカラダは
嘘付けないね♡

んふ♡

ウソ
ココをこんなに
しちゃって...

そっ...そんな
コトは...

うっ...!

ぽん



アタシの水着の中身
想像しながら...

こうして...
シコシコ
してたんでしょ？

ん...

正直に...
言ってごらん
ほら...

にゅ

しゅる

にゅ

正直に言っ
てくれたら…

すつごくキモチイイ事
してあげるんだけどなあ

は…はいっ！

しましたっ！

センパイの水着姿で
オナニーしてましたあつ！

よくできました

なぞ…

じゃあ…

ごほうびだよお♡

くぱ…







何もかも
忘れて…

今は…

はん、

くっ

おん

はん

アタシだけ見て…

あはん

あはんあはんあはん

が

はあ



キミの…好きなコト
してえっ♡

はあん♡♡

あはん

アタシだけ
感じて竹脇クンっ！

んはあ♡♡

おん

おん

おん





もつと…アタシを
愛してええっ！

アタシもっ…
キミのコト好きっ♡

うれ…しいっ！

受け取って
センパイっ!!

俺の想いっ!!

受け止めてええっ!!









アタシも…
キミと結ばれて
嬉しい…

センパイ…俺
センパイのコト
大事にするから

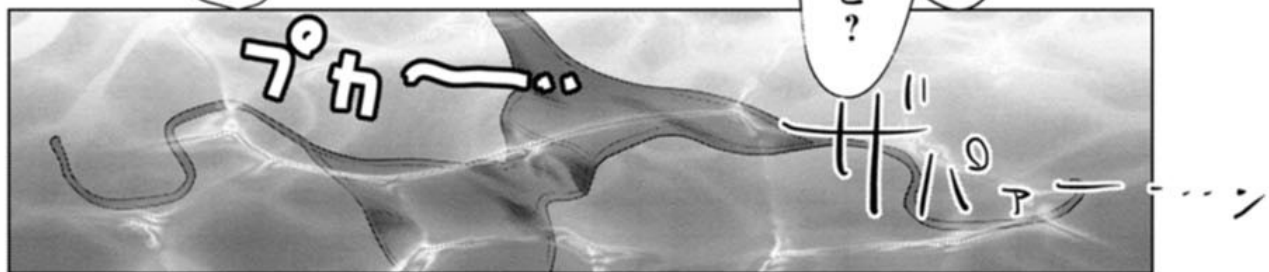


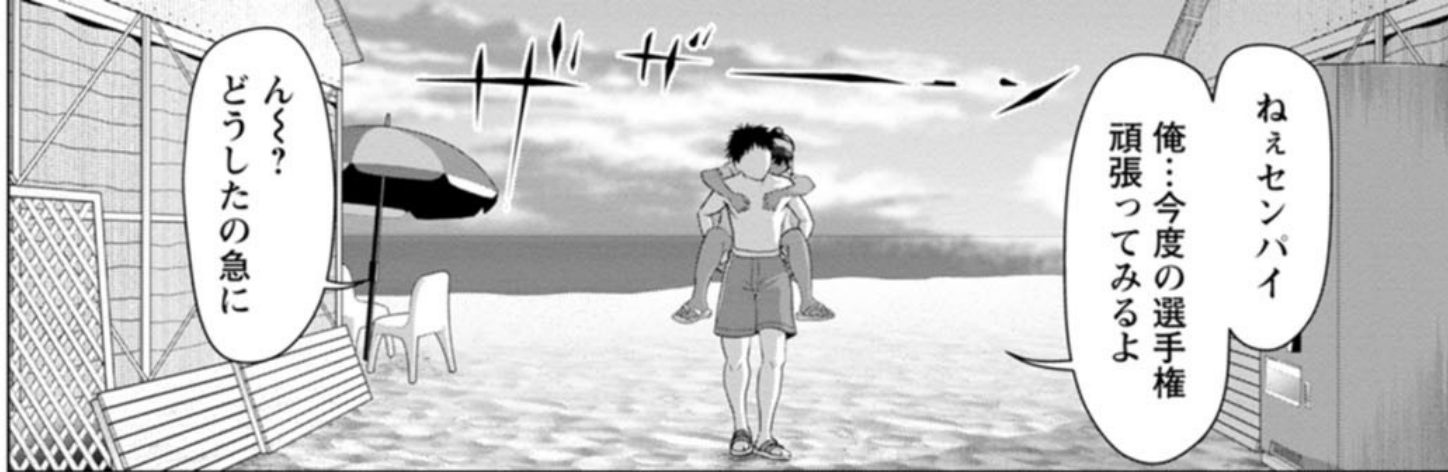
あ…そうですよね
もう帰りますか？

でも…こんな
トコロでエッチ
しちゃうなんて…



うん…
て…あれ？
パンツどこ？





ねえセンパイ

俺…今度の選手権
頑張ってみるよ

んく?
どうしたの急に



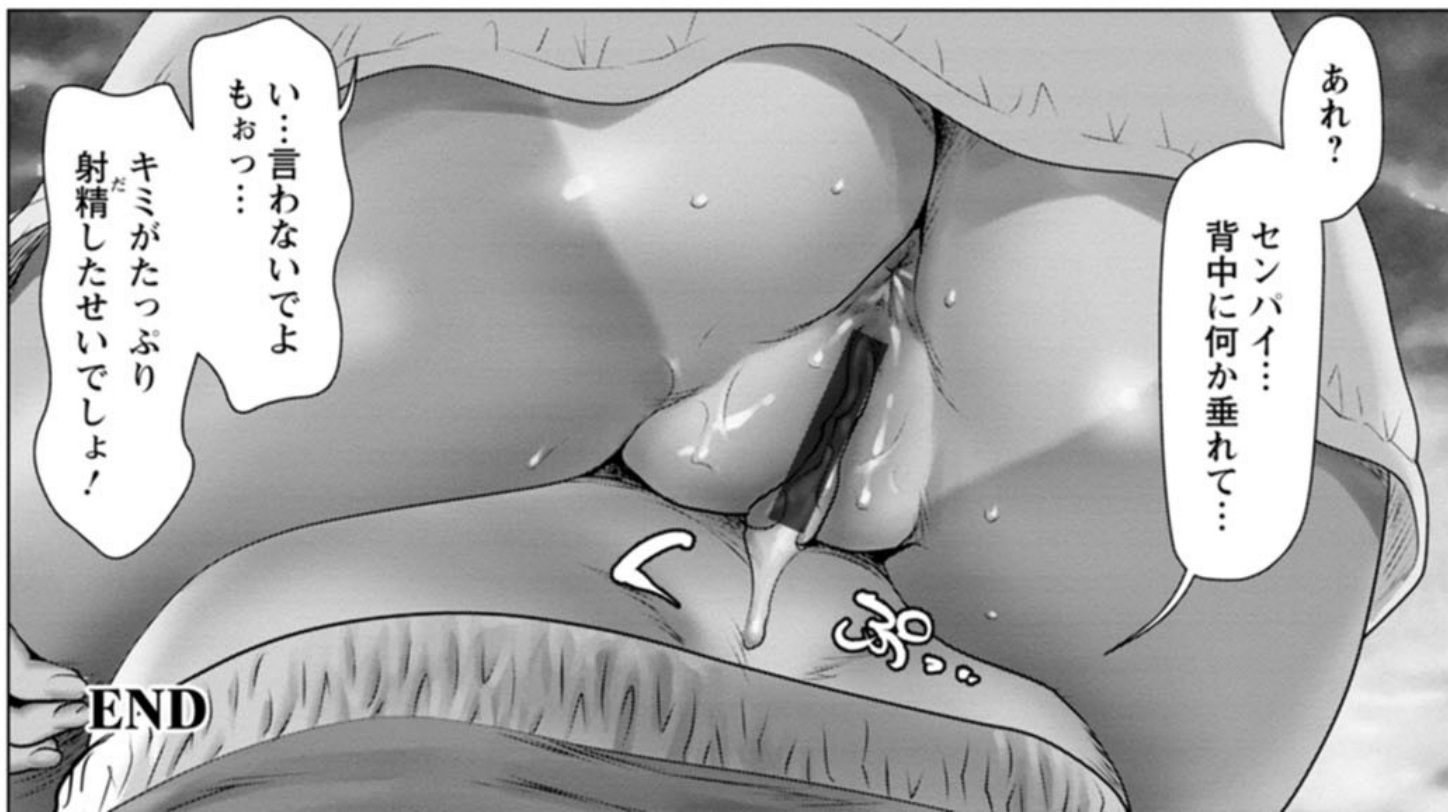
んふ

よおし頑張れ♡



俺も実業団目指して
みるよ

センパイと同じ
クラブに入れるように!



あれ?

センパイ…
背中になにか垂れて…

い…言わないでよ
もおっ…

キミがたっぷり
射精したせいでしょ!

END

それは一通の手紙から始まった——

肉欲の血族

第1話





禁断の劇薬は破滅の味

悪辣な令嬢の毒牙が狙う



さあ療介さま
本能のままに私を…



高貴な仮面の下に隠された

淫らなる本性――



性奴の如き責め苦に喘ぐ

あーっ...

お...
お赦しくだ...さい...

乙女の儂き肢体



果てなき理不尽な凌辱

あーっ

あーっ

救いの手は届くのか？

恐るべき一族の秘密が暴かれる時

めくるめく淫欲の地獄が口を開ける

怨恨の果てに待つ者は？

三つ巴の愛憎劇が

幕を開ける



両親を事故で失い
天涯孤独の身となった
自分の下に

父方の実家である
「墓田家」から手紙が
届いた



北信日報 日十月十年×正大

北信日報

八禍村の巨頭、逝く
信州墓田製薬会長、墓田忌左衛門氏
八十二歳で死去

墓田家は当主である祖父
忌左衛門が一代で
立ち上げた大手製薬会社

部楽俱使天



すがわらりうすけ
菅原燎介様

お迎えに上がりました

墓田家奉仕人の

砌と申します



忌左衛門には亡くなった
先妻との間に
男が一人、娘が二人



それに連なる親族が
大勢集まって来たが



娘の璃禍^{りか}



最も有利と目^みざれているのは
長男の宗堯^{むねたか}・松子夫妻

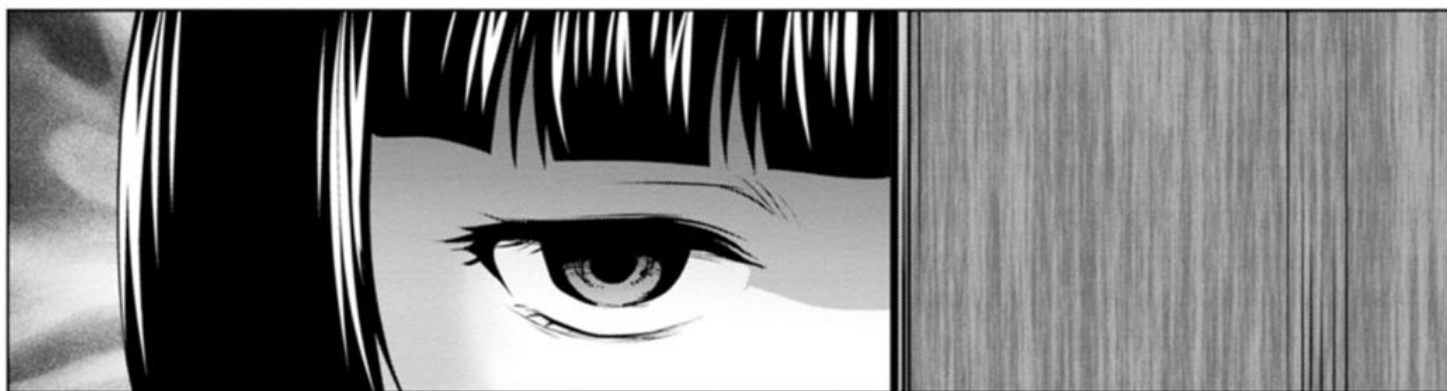


次いで後妻の玲子^{れいこ}

妾の孫である僕

その他大勢と
いった序列





遺言状の内容は
「長男・崇亮が優先的に
遺産が分配される」

下馬評通りの
中身であった

所詮自分は妾筋ゆえ
あまり期待も
してなかったが……

……ん？

あれは……
璃禍嬢と
奉公人の……

……





孤児だった樹は
墓田の人間達に
虐げられていた

同じ境遇だった僕は
彼女を妹のように
可愛がっていたが

力が及ばず
助けられな
かった

あれ以来彼女の
行方はわからない

コン
コン。。

!

夜分に失礼
いたします

昼間：燎介さんに
失礼な振舞いをした事
お詫びしたくて：

あ…いえ僕は
気にしては…

でしたら仲直りの印に
乾杯いたしましょう？

特上のワインを
持ってまいりましたの！





……!!

んふ

こんなに興奮
してらっしゃるなんて

私の寝間着姿に
欲情なさったの？

なぞ…



やつ…

やめてくだ…

ど……
どうしたんだ
僕は…？

なぞ
なぞ

ああ…今にもズボンを
突き破りそうなほどに…

今すぐ解き放って
差し上げますわ



鼓動が速い…

ミィー

まあ…

なんて遅い♡

体が…
熱いッ…!

ぽん







これが…僕の
本性……

欲望に身を
任せる事が……

やん……

あ……

こんな……
キモチイイだなんて

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ



やはり…貴方も
墓田のオトコですわ

…その快楽に
歪んだお顔…ふふっ

んっ…

ぐっ

おほっ

ががが

あは

メチ

メ

メ

メ



お爺様や…
お父様同様…

いいえそれ
以上のっ…

んまおっ

メスを食べるオスっ!!

んてい

メ

メ

メ

メ

メ

あは

メ



その...血の
本性のままにつ...

私のカラダをつ

姦し尽くして
くださいませっ♡♡



私のカラダでえっ
その狂暴な性欲をつ

はっ
あ

満たして
さしあげますわあっ！

あはん

はん

はん



療介さまのっ…
熱い子種をつ…

あひっ
ん

くださいませええっ♡

あ

わた…くしにつ

んほあ

はん



ダ…

ダメだう…！

それだけはっ…





えつち
びつち
あつち

えつち
びつち
あつち



肉欲の血族

第2話





遅くなって
すまんね

私は県警の
等々力だが…



人殺し!!



この男よ!
主人を殺したのは!!

自分が優遇されない
からってウチのヒトを…



コイツを逮捕して
刑事さん!



この嵐で鑑識官が
遅れとるんで検死は
まだ出来んが…

まあ死因は
調べるまでも
なかろう



ガイシヤは墓田宗亮53歳
ひきたむねたか

新館3階踊場から
転落して1階にあつた
甲冑の槍に串刺し…



とにかく今は
事故と殺人の両面で
聴取を進めるしか
ないんでね

じっくり話を
聞かせてもらうよ



いや…璃禍もだが…

二人の事を助ぐられたく
ないので黙っておいた



全員を聴取した結果
パーティーに出ていない
僕にはアリバイがない



それともう一人

あの砌みきりという使用人にも
アリバイがないらしい



しかしあんな少女に
あれほど大がかりな
殺し方が出来るもの
だろうか

検死はまだ出来ておらず
もしかしたら本当に
事故の可能性も...

ガッガッ

...ん?



あの土蔵...

今はもう使っていないと
言っていたのに灯りが...

誰か使っているのか？

ガッガッ

ガッガッ



!!



なつ…

いいかげんに
おし!

アンタらの仕業なのは
判ってるんだ!

み……
砌ちゃん?

何故こんな目に?

ギョッ

さつさと
吐きな!

そ……
それにしても

最初会った
雰囲気より……
随分と大人びた……





あんちや

樹……!?











はっ
挫けそうに…
なったけど…

なんどもっ…
グーッ…

あうん♡
はるん
あうん♡

グーッ

グーッ

グーッ

グーッ

グーッ

グーッ



信じて…

あうん♡

あうん♡

いつかつ…
こんな日が
来るって…

あうん♡

あうん♡

グーッ

グーッ

グーッ

グーッ

グーッ

グーッ

グーッ







このままじゃ
母っちゃんやまは本家に
殺される

え……
どういう事だい？

玲子さん……
あの人是一体……

御爺様の遺言状……
昼間読まれたのは
偽物やの

母っちゃんやまが
本物の写しを
館林さんから……

!!

火事だあく~~~~っ!!

END

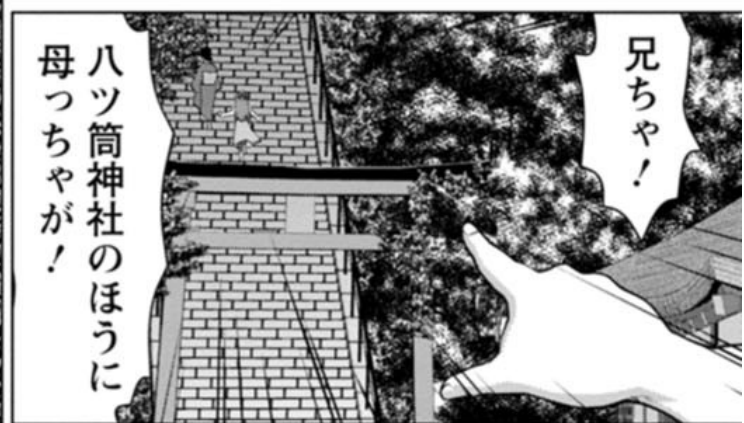
えつち
びつち
あつち

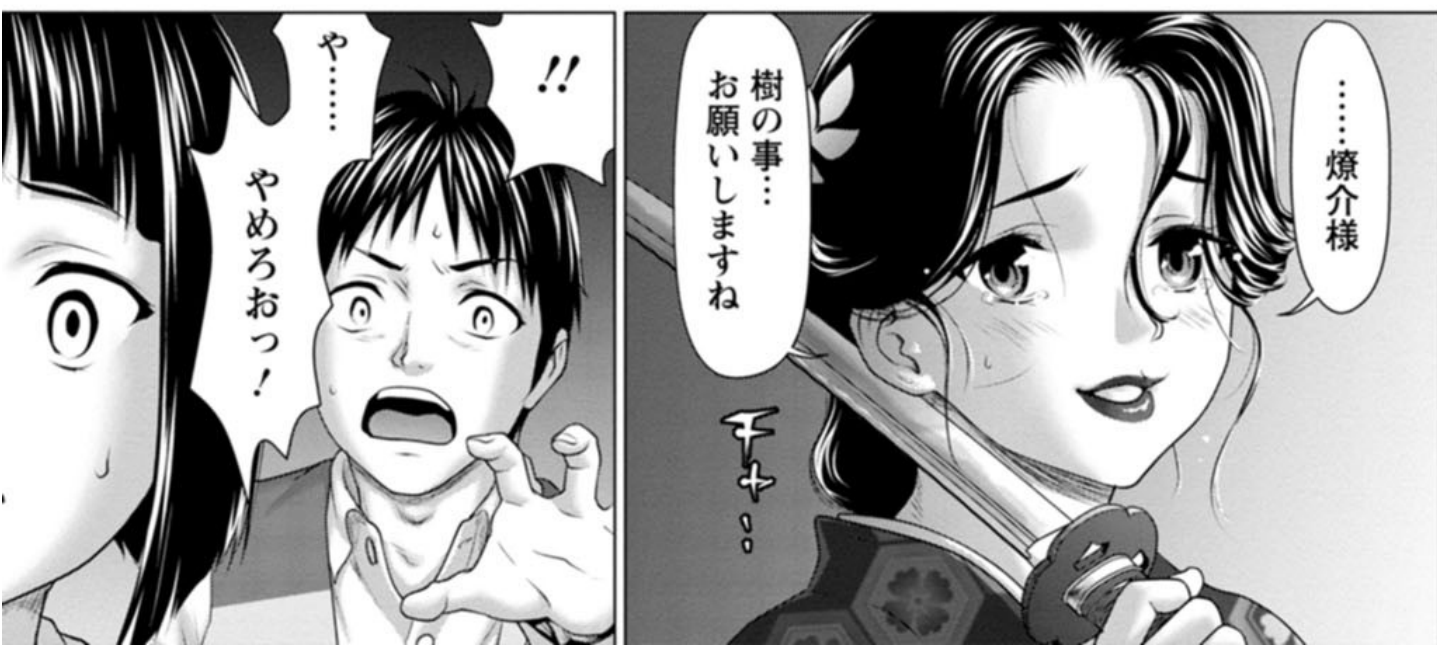
えつち びつち あつち



肉欲の血族

第3話















これは母も着ていた
なやぎ
閨着です

墓田の女はこの装いで
愛する男に身も心も
捧げる仕来たりなのです

んっ♡
んっ♡

ぐっ

んっ♡

もみゅっ...

うっ...

もうこんなに...

やはりあの方の
血筋ですわ

んふふふ

ふっ...

なぞ
なぞ



なんて遅い…♡

御爺様や燦蔵よりも
素敵ですわ

やはり…貴方こそ
慕田の後継に相応しい…

ああ…



行き場のなかった
私の想いを…

んっ…

全て…貴方に…

ふふ…♡

さあ療介さん
観ていてください

貴方のおち○ほが…

ん…

私のま○こに
呑み込まれる
ところを…

くっくっく

んは…
くっく

お

おはっ
くっく



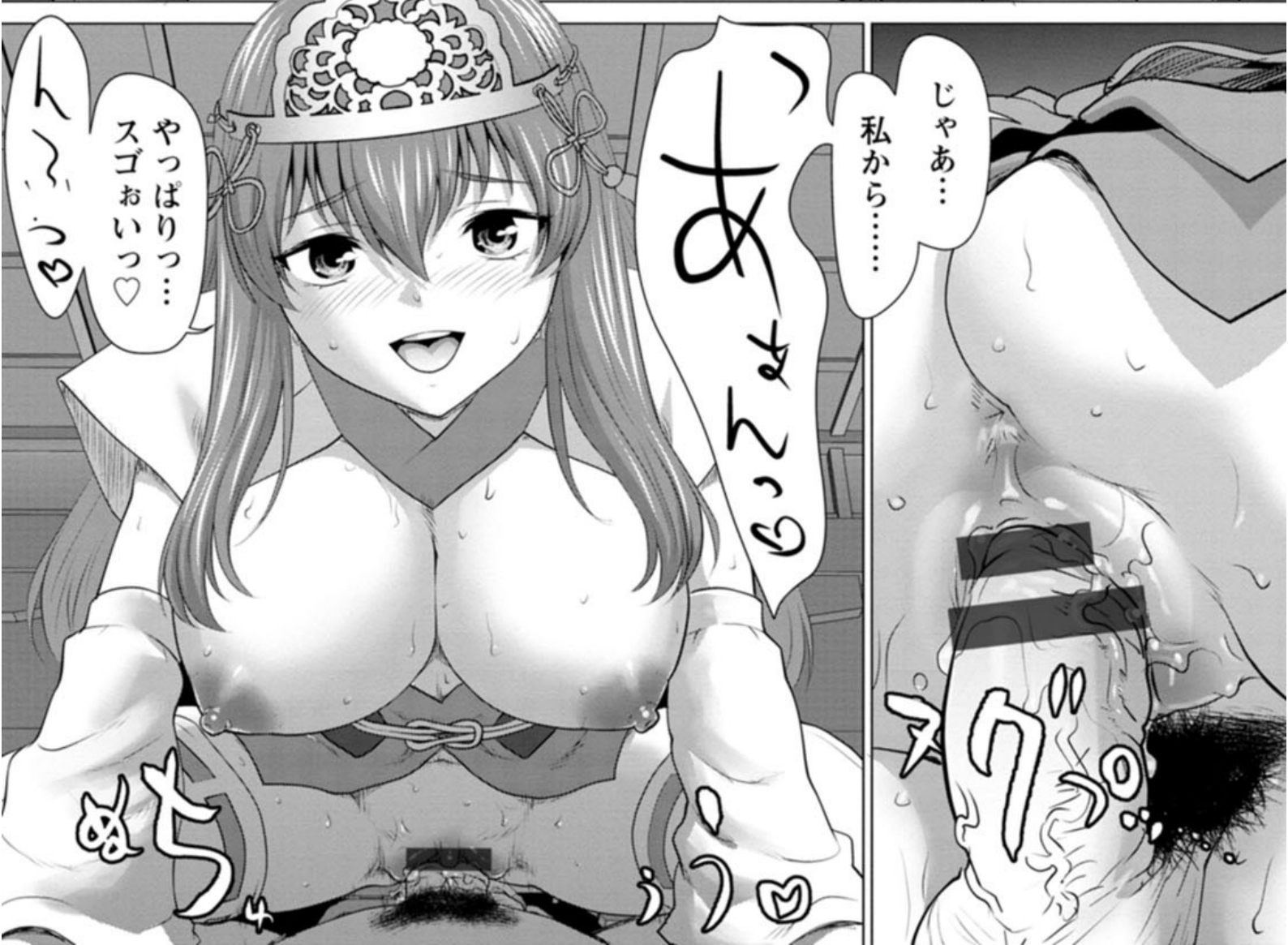




3対1でだなんて…

んー

ふふ…御爺様でも
なさなかつた事です



じゃあ…

私から……

やっぱりっ…
スゴおいつ♡

お

ぬち

にゅっ♡

ズッ





ああもお
イクウッ!

アタマふつとお
しりううっ♡♡♡

赤ちゃん
欲しいッ!

くださいましっ!

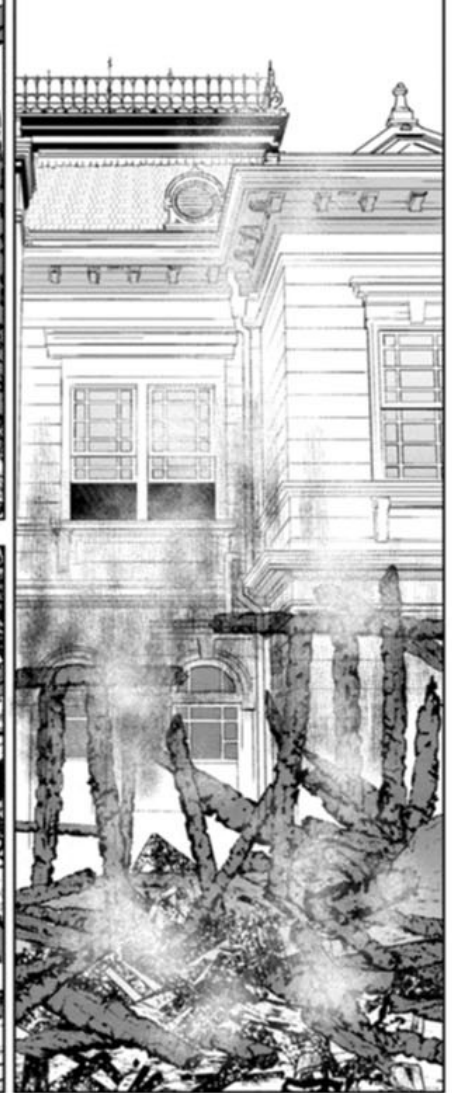
兄ちゃあの
あかちゃん♡♡♡

燎介さんのっ...
お種をっ♡

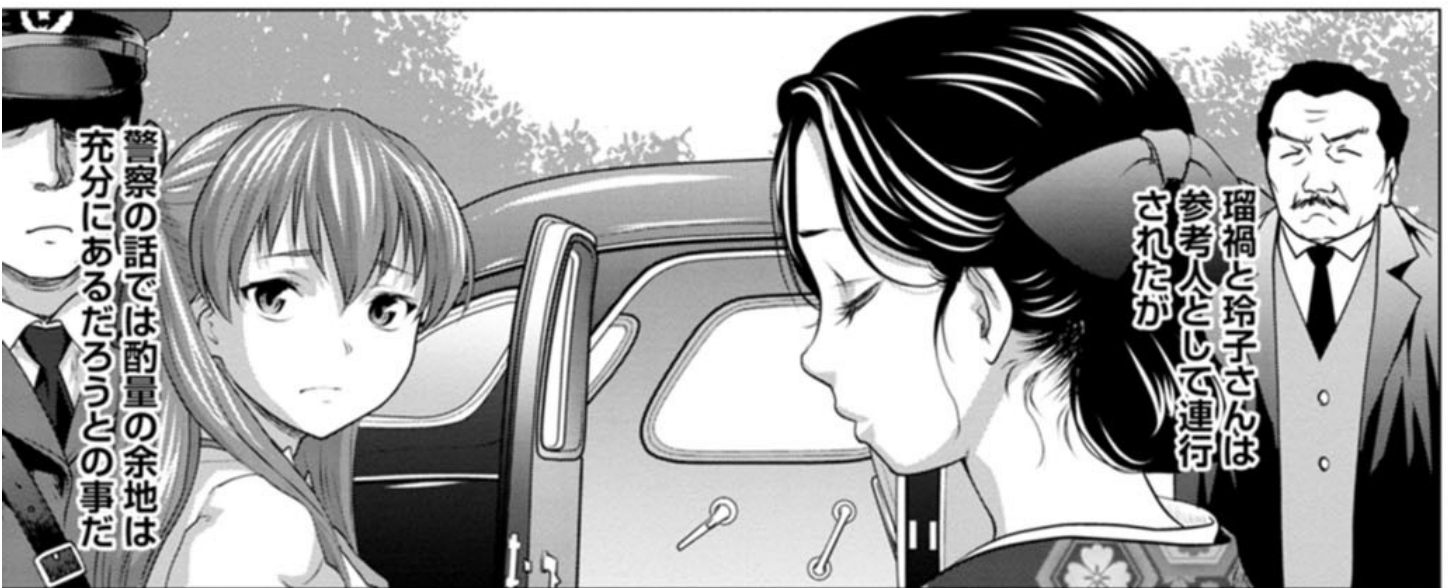




嵐が去った翌日――
焼け落ちた旧館に
警察の鑑識班が到着



旧館に安置していた
叔父の遺体は検死も
不可能なほどに燃えて
しまったらしい



瑠璃と玲子さんは
参考人として連行
されたが

警察の話では酌量の余地は
充分にあるだろうとの事だ



樹は親族の犯行証拠
隠滅のみで逮捕は
免れ――

遺産を独占するために
宗堯・松子夫妻が
引き起こした
遺言状の偽造・毀棄罪
弁護士殺害
臺田家当主殺人未遂――
という線で落ち着いた

結局：遺産は
本物の遺言状通りに
配分される事になったが
僕は臺田家の遺産を
溜禍に譲り

家督の代行を務める形に
なった――

二人が戻って来るまでは
樹と三人で留守を護って
いくつもりだ

兄ちゃ…

END

えつち
びつち
あつち

えつち
びつち
あつち



睦美先輩は今年卒業した
女子水泳部の先輩だ

その気さくな性格で
男女部員問わず
慕われていた

僕は仄かな恋心を
卒業式当日に
打ち明けようと
思っていたが…

みずていぽで
Mizuteppode Byyu
ピュッ♡

当日タッチの差で
男子水泳部主将に
告られあっさりOK

涼しげな遊び
やってんねえ

アタシも混ぜて
くんない？

まさに薦に油揚げ
だった
うわああああ

え…でも…

いいじゃねえか
タモツ！

スケスケの
ずぶ濡れ姿を
拝ませてもらって

あのヤリチンに一矢
報いてやるんだよ！

存分に涼しくなって
もらおうぜ

3対1でかかれば
運動神経抜群の
睦美先輩だって…

それえっ!

ニャー

いふわあ!

涼しくなった
でしょ?

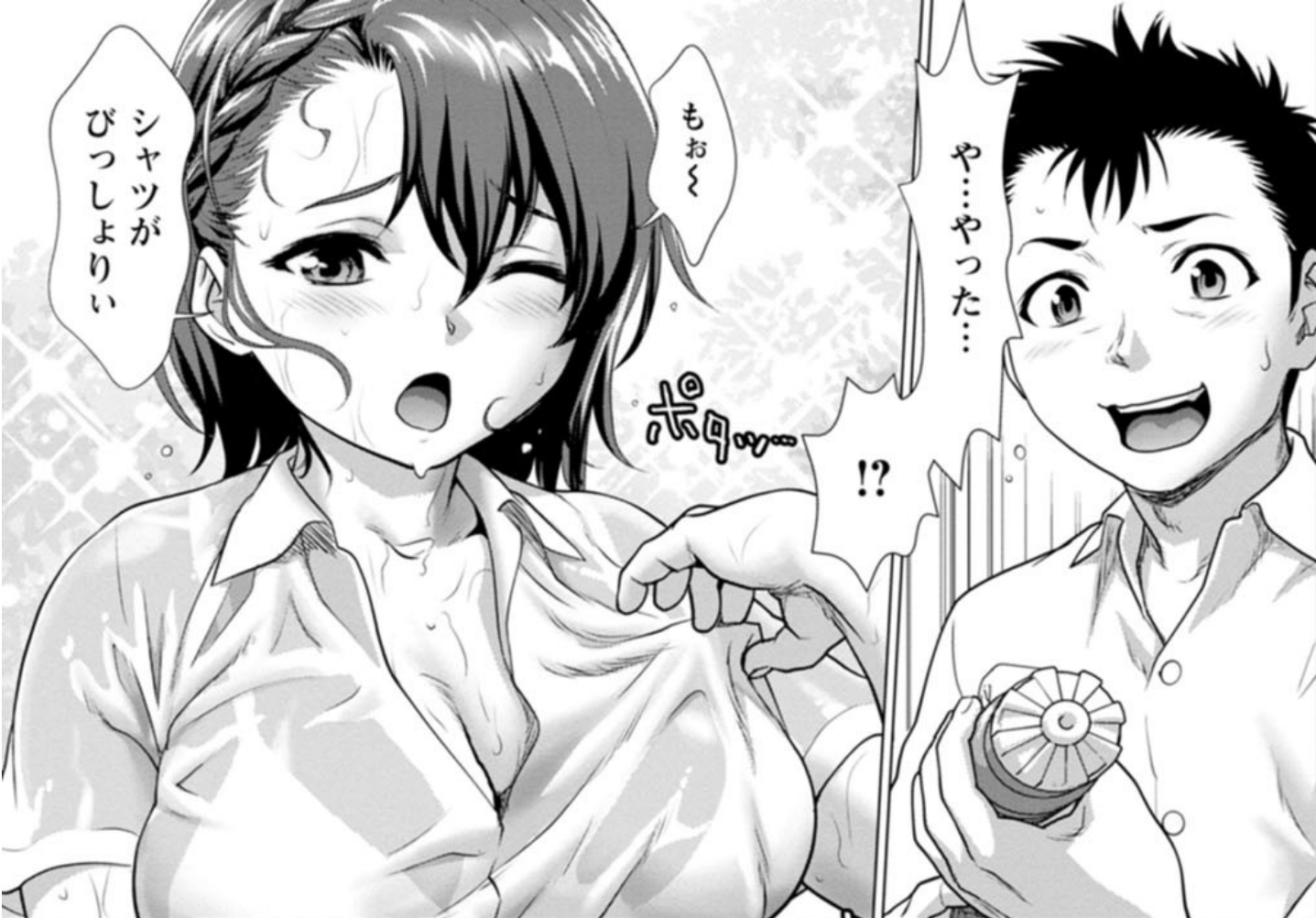
くっそお
すばしっこい!

はっ...!

サア

サア

ズ









こんなカタく
させちゃって…

そんなにアタシの
カラダにコーフン
したの？

アタマの中で
アタシと…
どんな想像
したのかなあ？



うっ…

こんな…

はぁ
はぁ

……？

こんなふうにな
つちゃう
なんてっ…



先輩をこんな
淫乱な女に
しちゃうなんてっ

はぁ

赦せないッ!!

はぁ

みゅ♡



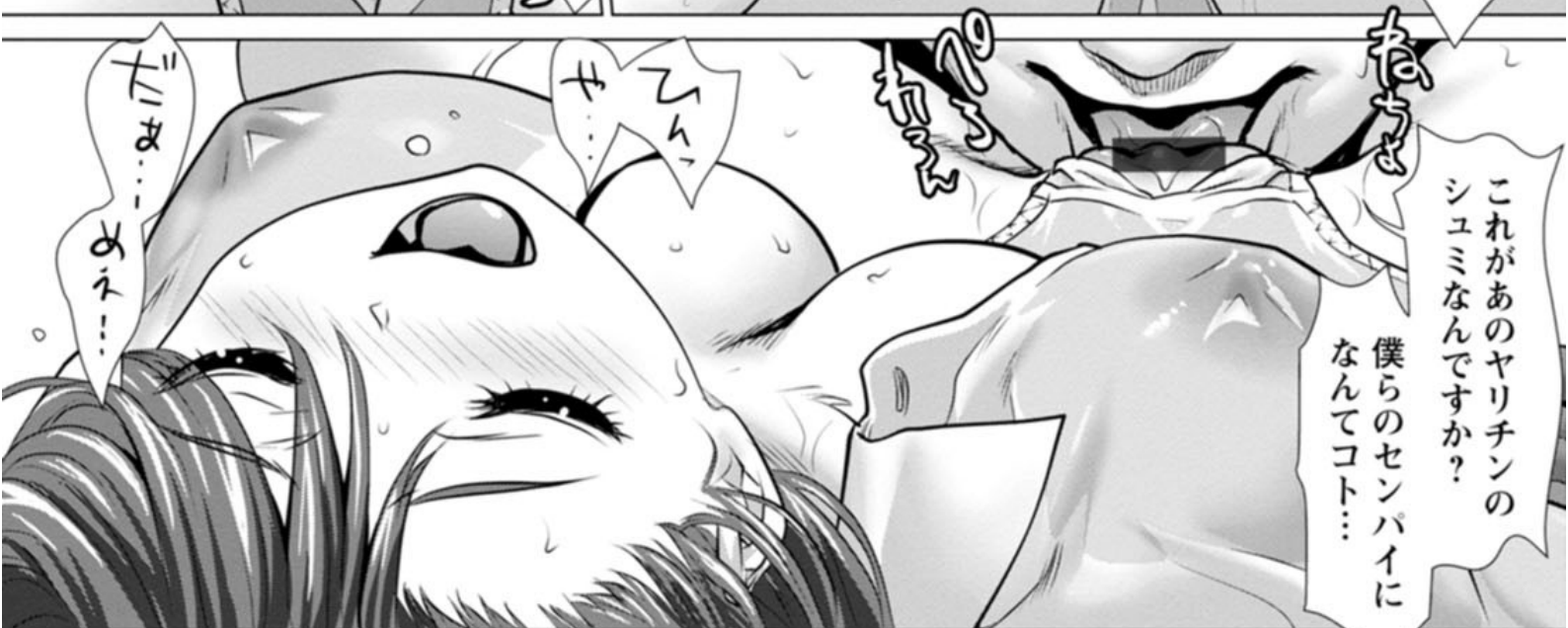


ああっ…!

こんなイヤラシイ
パンティ穿かされてっ!

何のためにココ
穴開いてるんですか!?

はっ



これがあのヤリチンの
シユミなんですか?

僕らのセンパイに
なんてコト…

もっ

わっ

んっ

んっ

めえ…



ちくしょおっ!

ぬっ

んっ

あっ

僕がセンパイの初めてに
なりたかったのにつ…

ぬっ







タモツ君：

アタシがカレビの
影響でやらしい女に
なったと思ってる
みたいだけど…

んっ

ちがうよ



オっ……

エッチな事
大好きで…

オナニーしちゃう
ヘンタイ…なのっ♡

むきゅっ…

ふふふ



アタシの本性は…

んっ



アタシのカラダ見て
欲情する男子が

アタマの中でどんな風に
アタシを姦すのか
想像しながら…

ずるっ…

ゲンメツしたあ？

あゝ

んふっ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

憧れって…
理解から一番遠い感情って
本当だったんですね……

僕は…何一つ
解ってなかった…

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

…嫌いに
なった？

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

アタシ…タモツ君が
思ってるような…
爽やかな女じゃないの…

ごめんね…

はっ









おち○ほ…もう
疲れちゃったの？

先輩に…
全部吸い取られ
ちゃったよお

つまんないなあ
私まだ物足りなあい♡



先輩

おかわりなら
俺らが承りますよ

…あつ！



タモツてめえ…
先輩のコト好きだったのは
オマエだけじゃねえんだぞ

睦美先輩…

俺の童貞も…もらって
くれませんか？



んふふ
一度やって
みたかったのよね

あー
あー

あー
あー

乱交プレイ♡



せんふああいつ...

好きですうっ

アタシも好きよお

こんなやる気いっぱい
のオチ○ポに囲まれて...

カレシ持ちでも
構わないですうっ！

しあ.....

わせえ♡

あー
あー

あー
あー



先輩っ！

これからは
カレシだけじゃ
物足りない性欲は
僕らで満たしてっ！

おおうん！

これからも俺達3人と
水テッポウで遊ぼうよっ！



おおうん！

水……いや

ち○ほテッポウで先輩の
おま○こ当て遊びっ！

おおうん！



えつち
びつち
あつち

えつち
びつち
あつち



歳を取ったのう
達哉よ

二十年か



村に帰るお許しを
頂きありがとうございます

村長

うんにや
農やもう
隠居の身よ



今の村長は婿の
伸太郎じゃ

よろしくな達哉君
早速ウチの先祖に
挨拶しておいで



は……

……

【ほせんかん】
墓前女



俺は村長の怒りを
買って村を追放された

二十年前――







貴方の事は
母から聞いてます

幼い頃…寝物語に
私がねだって…

母サマ…またきかせて

母サマのハツヨイの
おはなし…

私も梓と同じように
幼い頃は外に出して
もらえなくてね

でもひとりだけ…
こっそり私と遊んでくれる
男の子がいたのよ

二人の関係は
歳を重ねるとともに

家人の目を盗んでは
外に連れ出してくれたの

彼と一緒に遊んだ日々は
今でも楽しい思い出よ

深いものへと
変わっていった



今でも鮮明に
カラダが憶えている



その前に私の処女を！
彼に捧げようとした

はあ。



達哉さん…



彼の指が私の
カラダをまさぐる
感触を

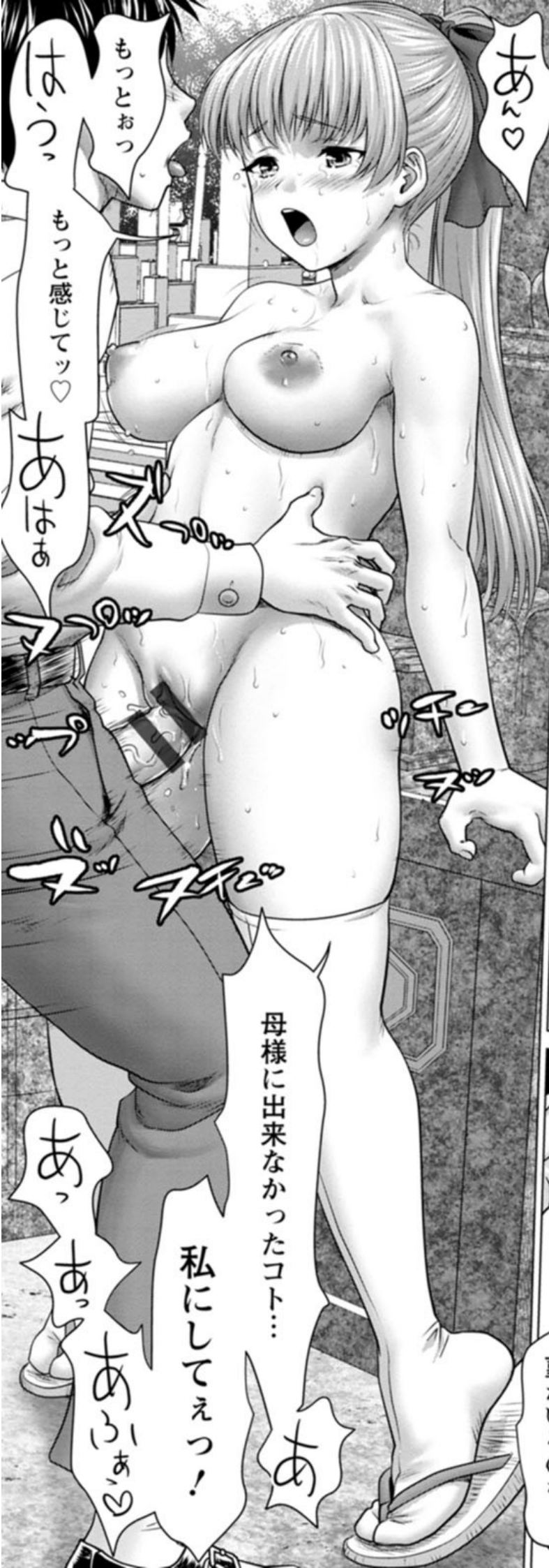
たくましい男根の
脈動を











はっ
もっとおっ

あゝ♡

もっと感じて♡

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

母様に出来なかったコト...

私にしてえっ!

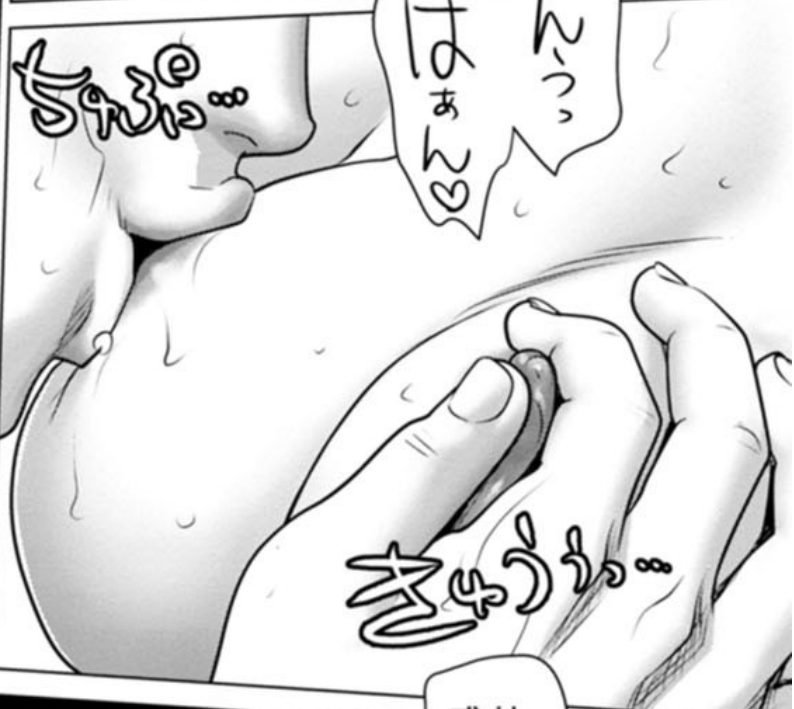
あ



これが...
オトコの...

んあゝ...♡

ぬぬぬ...



んあゝ...♡

んあゝ...♡

さうら...



梓ちゃん...
感じるよ...

君の中に
董がいるのを...



ああでも…

今っ

夢物語の続きをつ…

母様っ！

見てますかっ!!



あの時の重と…

変わらない姿の
キミをこうして
抱けるなんてっ!!

ばっ

まるでっ…
タイムスリップ
したみたいだ！



俺もっ…

二十年間…
夢に見てたっ！





ねえ達哉さん…

お願いがあるの…

はうっ

あん

私を…

この村から…
連れ出してっ！

達哉さんの
ものにしてっ！

私もっ…

母様もっ

あうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

ズン
ズン

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

はうっ

あぁっ！

今度こそ
一緒になろうっ！

うれ…しいんツ♡♡







ねえ
おじたん

杏子ねえ今日は
おニューの
パンティなの♡

いいけど……
どうして
隠れるの？

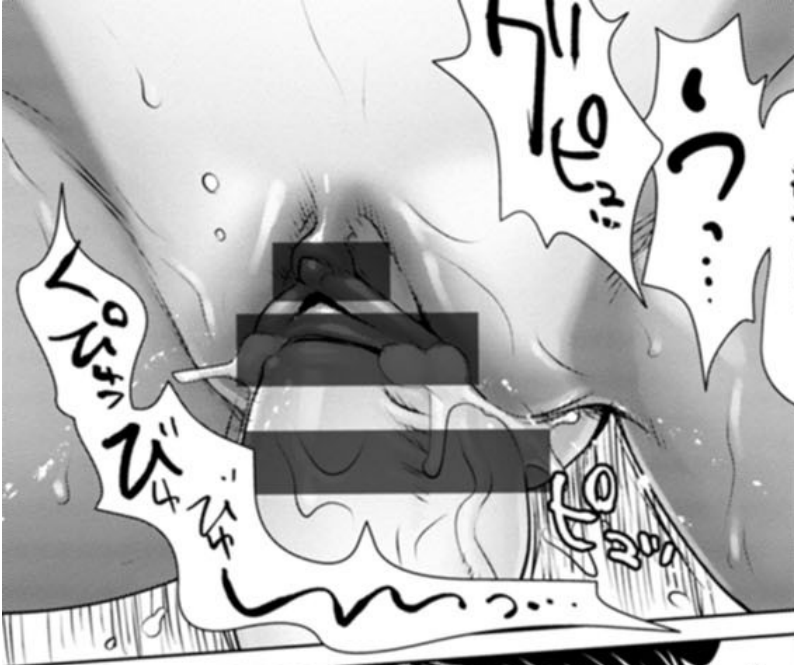
へえー
どんなのか
見せてくれない？

まあいいや

ホラ♡

～描き下ろしマンガ 4 ページ～





おじたんは
もう……



杏子ちゃんのカラダ……甘いねえ



おじ……たん

また……この遊びしてね……

うん……

キモチよかった？
杏子ちゃん

END

★この作品は『エンジェル倶楽部』23年6月号～24年10月号に掲載されたものです。



お

買い上げありがとうございます。

エンクラでは3年振りのオリジナル単行本。

皆様ご無沙汰しておりました。

今回で何冊目の単行本かはもう数えなくなった

くらいには古株みたいな立ち位置になってるでしょうか？

僕としてはなんとか時代の流れに取り残されまいと必死に
足掻いているつもりです。

皆様から飽きられないように話の流行りだったり、

絵柄のアップデートだったりを意識しつつ、

これまで重ねて来た経験なんかも糧にして前に進む所存です。

さいだ一明

ANGEL倶楽部 年間定期講読のご案内

「ANGEL倶楽部」の年間定期講読がご利用頂けます。
ヤマト運輸メール便にて、発売日にお届け。外から中身が
分からないように完全梱包でのお届けですので、
ご自宅からお申し込みの方でも安心です。
定期講読料は10,560円(1年間12冊)、送料は当社負担。
書店で購入する際と同じ金額で毎月お手元に届きます。
近所に取り扱い書店がない方には、是非おすすめですよ!!

お申し込みは

定期講読専門サイト「富士山マガジンサービス」
【<http://www.fujisan.co.jp/product/3345/>】へアクセスしていただくか、
Yahoo!またはGoogleで「ANGEL定期講読」で検索してください。

エンジェルコミックス 通信販売方法のお知らせ

お近くの書店にご希望のエンジェルコミックスが見当たらなかった時は、「楽天ブックス」へお申し込み下さい。ヤマト運輸の
ネコポス便、もしくは宅急便でご登録の住所へお届けします。

※一部、楽天自社物流での配送がございます

ご注文方法

- ハガキ
- インターネット:「楽天ブックス」
- 電話:フリーコール
0120-29-9625(全日9時~18時)
- FAX:フリーコール
0120-29-9635(24時間受付)

詳しくは「楽天ブックス」
<https://www.bookservice.jp/>
をご覧ください。

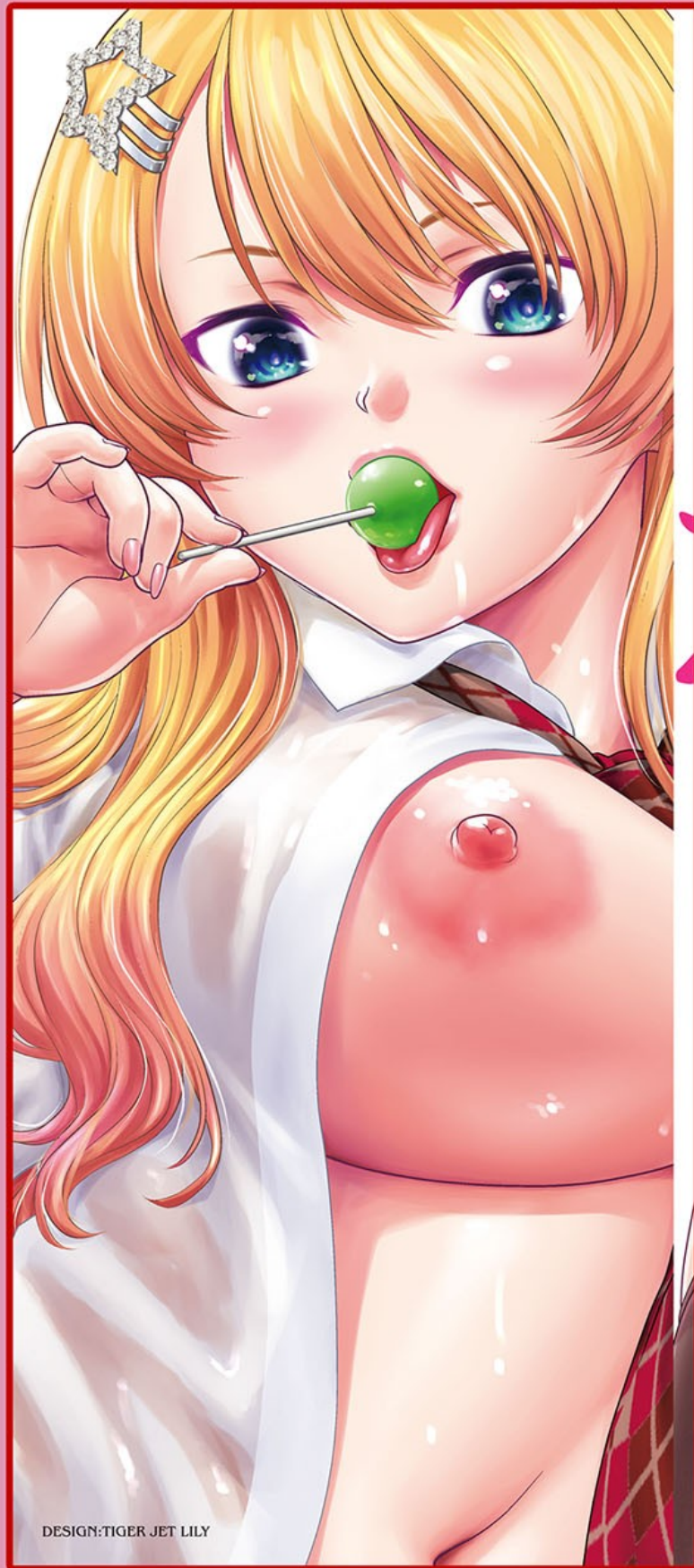
お支払方法

- インターネット→クレジットカード決済、代金引換、
コンビニ店頭支払い、楽天スーパーポイント
- 電話、FAX、ハガキ→代金引換

送料・手数料

- 送料:無料
- 代金引換:330円(税込)
- カード決済:無料
- コンビニ店頭支払い:330円(税込) ※クレジットカード決済は無料
- 電話受注手数料:1,500円(税込) 以上のお買上で
無料、1,500円(税込) 未満は、300円(税込)

カバー折返し・1



DESIGN:TIGER JET LILY

カバー・表



カバー・裏＋背表紙



カバー折返し・2



表紙・表



表紙・裏





エンジェルコミックス

あっちびっちえっち

2024年11月14日 第1刷発行

著者◎●さいだ^{かずあき}一明

発行者◎庄盛克也

印刷所◎三晃印刷株式会社

発行所◎株式会社エンジェル出版

〒162-0813 東京都新宿区東五軒町3-28

電話[編集]03-5261-4873 [営業]03-5261-4860

装幀◎TIGER JET LILY

装画◎さいだ一明

落丁・乱丁の場合は本社にてお取り替えいたします。

●定価はカバーに表示してあります。

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製・転載は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反です。

©Saida Kazuaki 2023 Printed in Japan.

ISBN978-4-86772-111-7 C9979